

地域固有の木造伝統住文化と安全な暮らしが両立する住まいとまちの実現に向けて  
平成21年3月29日(日) 午後1時半～4時半(開場 午後1時)  
シリーズ 1 KARTH 京都フォーラム2009

## 『京の街なかに、 伝統を受けつぐ現代の町家を創る』

最近の研究や技術の開発によって、木や土を構造に使う伝統的な木造建築でも、法律が求める防火と耐震の必要性能をはじめ、さらに高度な性能を実現する方法が見出せるようになってきました。伝統の住まいと歴史あるまちなみの魅力を守りながら 安心して暮らし続けられる道が開けてきたのです。

このフォーラムでは、伝統文化を活かして、既存の町家や歴史的なまちなみを再生した事例、さらには伝統を受けつぐ新たな町家を創った事例に学びながら、こうした取り組みをひろめるためには、立ち足る課題についてどのように対処していったらよいか、さまざまな視点から語り合います。

### プログラム

#### 趣旨説明

#### 第1部 事例紹介「わたしたちはこうして創った！」

1. 「歴史あるまちなみを甦らせる - 固有の文化を受けついで - 」  
姉小路<sup>あねやこうじ</sup>界隈のまちづくり 谷口 親平 (姉小路界隈を考える会 事務局長)
2. 「暮らしの文化を受けつぎながら既存町家を再生する - 地震と火災に備えて - 」  
実験で防火・耐震改修の有効性を検証して再生した西陣ヒコバエノ家 (日本初)  
田村 佳英 (悠計画研究所)、木下 孝一 (数寄屋研究所心傳庵大工棟梁)
3. 「伝統を受けついで新しい町家を創る - 伝統木造・京町家の復興に向けて - 」  
宮内 寿和 (宮内建築大工棟梁)

#### 第2部 これからの展望する語り合い

「伝統を受けつぎながら現代の町家をどう創っていくか？」  
- 立ち足る課題にどう対処するか - 」

パネラー 第1部発表者 谷口 親平、木下 孝一、宮内 寿和  
防火研究者 長谷見雄二 (早稲田大学理工学部建築学科教授)  
耐震研究者 鈴木 有 (金沢工業大学名誉教授)  
コーディネーター 防災研究者 室崎 益輝 (関西学院大学総合政策学部教授)

会場には第1部の事例紹介展示コーナーも併設しています。

会場 西陣織会館4階

京都市上京区堀川通今出川南入ル

フォーラム終了後、懇親会を開催します。  
お気軽にご参加下さい。



京町家の土壁の防火・耐震実験

**同時開催 3/29(日) 午前10時～11時半  
姉小路界隈のまちづくりを学ぶ(フォーラム第1部の事例1)**

姉小路界隈は、京都市の都心の中京区の寺町通、烏丸通、三条通、御池通に囲まれた地域で、さまざまな業種の老舗、商店、町家が建ち並ぶまちです。「姉小路界隈を考える会」が平成7年発足以降、継続的に取り組んでおられる、市民の手による美しい界隈づくりを歩きながら学ぶ予定です。



画 明是栄蔵

案内者 谷口親平氏(姉小路界隈を考える会 事務局長)

参加費 無料、定員 15名(申込み先着順)

集合場所 新風館の北入口(姉小路側、下の案内図をご覧ください)

「姉小路界隈を考える会」の活動の詳細は右のホームページをご覧ください。 <http://www.aneyakouji.jp/>

参加費 フォーラム 500円(テキスト代)、懇親会参加費 1000円  
懇親会会場：西陣ヒコバエノ家(防火耐震改修町家。建物見学付。フォーラム会場から徒歩15分)

参加方法 3/25(水)までに、お名前、電話番号、午前中のまち歩きの参加の有無、懇親会の参加の有無を明記の上、お電話、FAXまたはメールで、下記までお申し込み下さい。  
お申込みいただいた時点で参加受理とさせていただきます。当日参加もできます。

**参加申込・問合せ先・主催**

関西木造住文化研究会(略称 KARTH:カース。Kansai Association for the Research in Traditional Housings)

TEL 075-411-2730 悠計画研究所内、FAX 075-411-2725、E-mail:info@karth.sakura.ne.jp、  
<http://karth.blog13.fc2.com/>、京都市上京区上立売通浄福寺西入ル姥ヶ東西町 632(西陣ヒコバエノ家)

共催 (財)京都市景観・まちづくりセンター

- 協賛 (社)日本建築学会近畿支部、  
(社)日本建築家協会近畿支部、  
(社)京都府建築士会、  
(社)京都府建築士事務所協会

**<午前中のまち歩きの集合場所案内図>**

新風館の北入口(姉小路側)  
京都市中京区烏丸通姉小路下ル場之町 586-2



**交通アクセス**

地下鉄烏丸線「烏丸御池」駅下車、5番出口徒歩1分  
又は、阪急「烏丸」駅下車、北へ徒歩5分、又は、  
地下鉄東西線「烏丸御池」駅下車 5番出口徒歩1分

**<フォーラム会場案内図>**

**西陣織会館4階**

京都市上京区堀川通今出川南入ル(駐車場完備)

**交通アクセス**

地下鉄烏丸線「烏丸今出川」駅下車、徒歩約12分

最寄りのバス停「堀川今出川」下車、徒歩約2分



「町家」とは 現在一般に建てられている木造住宅とは構造の特徴が大きく異なる伝統的なつくり方の木造住宅。建築基準法が施行された昭和25年以前に建てられた建物のほとんどが「町家」に該当します。

「関西木造住文化研究会」では、1998年11月に発足以降、各種実験等を通して、京町家の木造伝統住文化を活かした防火・耐震性能向上手法の研究開発に総合的視点から継続的に取り組んでいます。

当フォーラムの開催は、(財)ハウジングアンドコミュニティ財団の平成20年度 第16回住まいとコミュニティづくり活動助成(一般助成)を利用しています。